

第 13 回 彦根愛知犬上地域ごみ処理施設建設候補地選定委員会
会議録（概要）

日 時	平成 28 年 11 月 28 日（月）午後 1 時 00 分～午後 4 時 30 分
場 所	豊栄のさと 2 階 視聴覚室
出席者	委員（11 人） 金谷健 橋本征二 善定亮太 松本光右 桃瀬公成 嶋中まさ子 平山奈央子 清水靖弘 七里咲江 中山進 土田雅孝（順不同）
	オブザーバー（6 人） 卯田隆 宮川伸夫 北川元洋 馬場貞子 米田志保子 喜多誠
	事務局（6 人）
	コンサルタント（2 名）
欠席者	なし
次 第	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題……………資料 1</p> <p>（1）各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価について ※第 12 回の持ち越し、第 12 回の資料 2</p> <p>（2）各委員評価について</p> <p>（3）選定委員会における評価結果について</p> <p>（4）選定委員会報告書（案）について</p> <p>4 その他</p>

会議内容	
<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>4 その他</p>	
<p>1 開会</p> <p>【事務局】第 13 回彦根愛知犬上地域ごみ処理施設建設候補地選定委員会をただ今より開催させていただきます。タイムスケジュールがずれているため、午前中の続きの内容となります。委員長、ごあいさつよろしく願いいたします。</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>【委員長】午後からは各委員の 20 点の評価と、報告書の骨子に関する内容です。それでは、記入表の記入方法の説明からお願いします。</p>	

議題 (1) 各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価について (第 12 回の持ち越し)

【事務局】(議題(1) 各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価について、記入表の記入方法の説明
第 12 回資料 2)

説明要点

- ・点数の記入は、4つの視点ごとでも、応募地一つを全体としたものでも良い。
- ・採点の参考として、4段階の評価（A：非常に優れている、B：優れている、C：やや劣っている、D：劣っている）を記載している。
- ・記入後は回収・集計し、採点結果の理由を各委員にコメントしていただく。
- ・選定要件による評価結果のとおりで良いという考え方であれば、それに沿った点数の割り振りでも構わない。

【事務局】 それでは、記入し終わった委員の方は名札を倒していただき、全ての委員の記入表が集まり次第集計し、印刷・配布します。採点中にご質問等あればお聞きします。よろしくお願ひします。午前中の第 12 回選定委員会で合意形成に関する質問をいただいた応募自治会の反対の件について、議事録を確認しました。「反対〇名」と明記されていましたが、これが賛成の挙手を差し引いての数字なのか、明確に反対の意思を表明された数字なのかは分かりませんでした。

※各委員の採点を実施 (約 30 分間)

※各委員の採点結果を集計 (約 20 分間)

議題 (2) 各委員評価について

【事務局】 お待たせいたしました。集計結果を皆さまのお手元にお渡ししました。各委員のお名前は、**A**、**B**、**C**等のアルファベットで表記しております。

【委員長】 それではアルファベット順に、採点結果の理由をお話しいただき、他の委員の皆さんは必要に応じて、聞き取りメモに記入してください。

※委員の点数の付け方

- ・ A、B、C、Dと分け、20点、15点、10点、5点で評価した。
- ・ 一番良いところを20点、一番悪いところを0点にして、その中でどれくらい良いか悪いかというふうに全体のことを考えて、視点ごとではなく全体で点数を付けた。
- ・ ○、×、△で個人的に応募地ごとに判断した。
- ・ 減点方式で行った。
- ・ 道路混雑度を含む道路のアクセス状況、工事費関係、ランニングコスト、地域における合意状況を横並びにして、各5点ずつを振り分けて、A、B、C、Dで採点した。 など

※委員が採点で重視した点等

- ・ 整備以降のスムーズな運営
- ・ 近隣集落等の合意について

- ・道路混雑度について
- ・収集運搬効率（ランニングコストも含む）について
- ・環境への配慮について
- ・景観について
- ・土地の形状について
- ・活断層について
- ・工事費などのイニシャルコストについて など

【委員長】 もうお一方。

【委員】 「交通に関するコメントを付けるので、採点は控えさせてほしい」と前任の委員からお話をいただいておりますので、後任の委員もそれを引き継いでおられ、評価はされていません。その代わりに交通課長としてコメントをいただいております。

【委員長】 わかりました。一通り点数と、どのような考えで採点されたのかをお話いただきましたが、どこからでも結構ですので、質問やご意見などありましたらお願いします。

【委員】 点数の付け方について、0点があるものや差があまりないものを一緒に合計するというのは、無理があるのではないかと思います、いかがでしょうか。

【委員長】 委員の点数の平均を委員会の点数にするという点は、以前から決めていたので変えられないと思いますが、いかがでしょうか。各委員によって、あまり点差がつかないやり方と、かなり差をつけるやり方がありましたが、強引にどちらかに統一するのは難しいのではないのでしょうか。このため、採点の方法については、各委員にお任せするというので良いのでしょうか。最終的に報告書に載せるのは、各委員の平均点と、その点数になった理由について、各委員の意見の傾向を本文中に記載するということですね。

【事務局】 そうですね。各委員からいただいたコメントをまとめたものが、講評になろうかと思えます。ご意見いただいた内容は、この点数の付け方の議論において、選定委員会で重み付けはどうかという話がありましたが、事務局としては客観的に見る点数として、22項目を設けています。各委員に採点していただく20点については、各委員がそれぞれ重みを付ける方法で良いかと委員会でもお話しさせていただいております。このため、一つの傾向に合わせるというのは、各委員の思いが変わってしまう可能性もありますので、無理があるかとは思いますが、ただし、ご納得いただけるのであれば、次の最終審査の中で点数を変えても構いませんので、考え方は委員の皆さまにお任せしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【委員長】 各委員の点数と考え方を聞いて、微修正はあるかと思いますが、次の最終審査の前に、確認や質問などあればお願いします。

【委員】 2回目の採点は、かなり変わる可能性があります、それは構いませんか。例えば1つの応募地を20点にして、あとを全て0点にするような極端なことをやると、ひっくり返るのではないのでしょうか。

【委員長】 無記名ではなく記名として、説明もこの場で行っていただくため、変えた部分についてご説明いただければ良いと思います。むしろ、次を最終にするのか、もう一回やるのか確認したいと思います。

【委員】 せっかく応募いただいたので、0点はありません。20点満点で0点というのは、応

募した側から見てどうかと思います。

【副委員長】基本的には80点分が基礎点としてあるという理解で、さらに、どこに追加点を付けるかという部分が20点とするとういと思います。80点満点の評価をもう一度自分なりに、20点の範囲内で作り直すということとは違うのではないのでしょうか。

【委員】選定要件による評価では、評価項目 No. 16～21 を除いて一番評価が低くても1点があります。さらに、60点満点を80点満点に換算するため点数が少し増え、どの応募地もその点は持っているという条件下のため、0点ということに意味はなく、相対評価として5箇所をどう見るかで採点しました。

【委員長】点数の付け方は、各委員に任せるとのことだったと思います。他にいかがでしょうか。

【委員】点数を付けておりませんので、最終的に道路関係について一言述べさせていただきます。

(以下については、交通課長として説明をいただいた内容)

- ・応募地周辺の現在の交通事情および道路整備計画について
- ・候補地となった場合の交通への影響や課題について

【委員長】各委員のご意見やその他の重要な情報を受けて、再度採点し、それを最終にするか、かなり変わったときにはもう一度議論し、3回目をすることを含め、取りあえずの最終的な点数付けをしてもらうということはいかがでしょうか。

【事務局】それで結構です。大きく変わった場合は、議論の時間を設けた方がよいと思います。応募地①から⑤までいただいたご意見の内容で、それぞれの応募地に関してキーワードがあったと思いますが、内容のおさらいはしなくてよろしいでしょうか。事務局からキーワードを言ってしまうと、誘導してしまうかと思いますが、委員の皆さまでキーワードを決めていただくのも、一つの手法としてご提案させていただきました。ただし、各委員がメモされているコメントを見ながら再度点数をつけるということであれば、それでよいと思います。

【委員長】おそらく各委員で点数の付け方も結構違いますし、メモを取られているので、それで2回目を行ったほうが良いかと思います。

【事務局】分かりました。一回目と変わる部分のみ書いていただいて、変わらなければそのままです。それでは、15分後にまた回収しますので、よろしくお願いします。

※各委員の採点【二回目】を実施（約15分間）

※各委員の採点【二回目】結果を集計（約15分間）

議題 (3) 選定委員会における評価結果について

【事務局】それでは、2回目の集計結果をお手元にお渡ししました。こちらでご判断をお願いいたします。

【委員長】それでは、変更した部分のみご説明いただきたいと思います。

※変更した主な理由

- ・道路整備について
- ・評価の仕方を変更し、景観、取付道路、収集運搬効率、合意形成に関するものを引き算で点数を付けた。

- ・災害が起きた場合を想定して評価した。
- ・交通渋滞と先ほどの点数を付ける際に計算間違いをしていたためそこを修正した。 など

【委員長】ありがとうございます。結果的に平均点を見て比較すると、多少の上下はあります。今の2回の点数付けで、何かご質問等がございますか。また、今の各委員のご説明を聞いて、まだ少し変えたいという委員はいらっしゃいますか。

【委員】選定要件による評価結果に各委員の評価を加えると順位が変わりますが、それは仕方がないということで良いのですね。

【事務局】そこに関しては、委員の皆さまが何を重視し、どういう形の審査をされたかということを講評に明記し、納得する文章ができれば良いと思っています。

【委員長】付け加えると選定要件による評価はほとんど差がないので、それを表現すれば良いと思います。それでは確認ですが、2回目の結果で最終とするかどうか、良いと思う方は挙手をお願いします。

【委員】（全委員挙手）

【委員長】全委員一致ということで、この2回目の点数をもって委員会としての点数付けの結論としたいと思います。

結論

- ・2回目の集計結果を「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」の結果とする。

議題（4）選定委員会報告書（案）について

【事務局】（議題（4）選定委員会報告書（案）について、資料1の説明）

説明要点

- ・構成は、最初に公募実施に至るまでの経緯を記載した「はじめに」、次に選定委員会における建設候補地選定の流れや評価に関する内容、次に議論の内容をまとめた「講評」、最後に設置要項や「選定要件による評価」の根拠資料を「資料編」としている。
- ・「選定要件による評価」に反映されていない内容については、「付帯事項」として記載している。
- ・講評として、今回の「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」等の議論内容をまとめる。
- ・講評の内容は、以下を盛り込む。
 - 選定方法
 - 「選定要件による評価」結果は僅差であり、施設整備が不可能となる致命的な問題はないということ
 - 「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」にて重視された内容 など

【委員長】「はじめに」について、段落の内容と主語が合っていません。行政組合と選定委員会とをしっかりと分けたいと思います。「付帯事項」には今回の議論の中で出てきた内容を入れて、それらを考慮してやったということを入れてほしいと思います。「講評」について、「いずれの応募地においても施設整備が不可能となる致命的な問題は見られませんでした」という表現は、理屈の上では資格判定評価にてそれを判定し、適性評価では相対評価を行うことになっているので、不要かと思いますが。

【コンサル】今回この文言を付け加えた趣旨は、応募いただいた方々への配慮です。確かに致命的な問題については資格判定評価で行っていますが、「講評」が選定委員会としての結論という位置づけであれば、応募地に説明する上では、「致命的なものはなかったが、適性評価ではこのような順位になった」という表現にした方が良くないかと思いました。

【委員長】それは、「得点に大きな差がない」という表現では不十分だという意味ですか。

【コンサル】そうです。

【委員長】分かりました。

【委員】「(2)各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」について、現地確認もしましたという趣旨を入れて、現地を見たうえで評価を行ったことを表現しておいた方が良くないかと思いますが、ご検討ください。

【委員長】では、今の点も追加してください。報告書の修正版は、委員の方々には次回に初めて見る形になりますか。

【事務局】今回のご意見に対する修正の作業時間によりますが、次回までに各委員にお見せできれば、以前の勉強会のように、一度読んでいただく時間を設けることも考えております。

【委員長】分かりました。他にいかがですか。

【副委員長】報告書について、資料「適性評価結果および評価の考え方」が付くということで良いですか。

【コンサル】「選定要件による評価」の結果が確定していなかったため添付しておりませんが添付する予定にしております。

【委員】出典の資料を参考に点数を付けている項目があるため、出典をしっかりと記載したほうが良いかと思いますが、いつのものかということと、ホームページならいつ閲覧したのかなどの記載が必要かと思いますが。

【委員長】本であれば出版社、ネット上であれば URL をお願いします。

【コンサル】はい。

【委員長】他にいかがでしょうか。なければ、今日はこのくらいですね。若干時間は延びましたが、結論は出ましたのでよかったですと思います。それでは事務局にお返しします。

結論

- ・「はじめに」の文章を修正し、「付帯事項」に各委員の評価における意見内容を記載する。
- ・「(2)各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」に、現地確認を行ったことを追記する。
- ・報告書の修正版は、委員長・副委員長一任もしくは各委員に確認いただくこととし、事務局で調整する。
- ・参考などに使用した出典資料の時期等を明記する。

4 その他

【事務局】 ありがとうございました。長時間にわたり熱い議論をいただき、各応募地の順位が確定できたことを大変うれしく思っております。今後、報告書の修正について事務局と中外(株)で話を詰め、12月26日(月)の第14回にてご報告しますので、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、第13回選定委員会を終了いたします。資料はお手元の袋に入れて、お持ち帰りにならないよう、お願いいたします。どうもありがとうございました。